

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきありがとうございました。

保管用



三菱 LED 照明器具

LED ダウンライト(軒下用)

形名 EL-D0402L EL-D0402N EL-D0403L EL-D0403N

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。
○電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

- ⊘ 絶対に行わないでください。
- ⚠ 必ず指示に従って行ってください。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⊘ 禁止	天井埋込み専用であるため、天井直付けや壁面及び床面に取付けない。(火災・落下の原因)	⊘ 禁止	器具取付けの際は電線を挟まない。(絶縁不良により感電・火災の原因)
	傾斜天井(55°を超える)、補強のない天井には取付けない。(火災・落下の原因)		配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。(絶縁破壊により感電・火災の原因)
	引火する危険のある雰囲気使わない。(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない) (火災の原因)		電源線を器具の外郭に直接触れさせない。(過熱して火災の原因)
		⚠ 厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従って行う。

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⊘ 禁止	高温(35℃を超える)、高湿度(85%RHを超える)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動、衝撃のある場所で使わない。(落下・感電・火災の原因)	⊘ 禁止	器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない。(火災・感電の原因)
	さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で使わない。(劣化による落下の原因)		表示された電源電圧以外では使わない。(火災・感電の原因)
	風呂場など湿気の多い場所(85%RHを超える)で使わない。(火災・感電の原因)		狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。(器具が過熱して火災の原因)
	軒下などの屋側以外の屋外で使用しない。(浸水による感電の原因)	⚠ 厳守	調光器との併用をしない。(器具が過熱して火災の原因)
	海岸の近くなど、塩害の恐れのある地域で使用しない。(早期にさび、腐食が生じ、落下によるけが・感電・故障の原因)		

お願い

- 周囲温度は5~35℃の範囲でご利用ください。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。
- 油煙のある場所では使わないでください。光学特性が低下する原因となります。

定格電圧	周波数	入力電流	消費電力
AC100V	50/60Hz	0.08A	5.0W

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△警告、△注意の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

- ⊘ 絶対に行わないでください。
- ⚠ 必ず指示に従って行ってください。

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⊘ 禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。(火災・感電・落下の原因)	⊘ 禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。(火災・感電の原因)
------	-----------------------------------	------	----------------------------------

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⊘ 禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(火災・感電の原因)	⊘ 禁止	LEDの光を直視しない。(長時間直視すると目を痛める原因)
⊘ 禁止	器具の真下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。(過熱して火災の原因)	⚠ 厳守	明るく安全にご利用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。

- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけはありません。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使用し続けると、まれに発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

器具の清掃

⚠ 警告 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因)

<器具のお手入れについて>
器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないように、よくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

<カバーのお手入れについて>
カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

注意

点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)

■ 防水を目的に使用しているゴムパッキンは使用環境によって劣化が早まり、防水性能が低下する場合がありますので、定期的な点検をおすすめします。

知っておいていただきたいこと

○点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。

使用に関するご注意

- LEDにはパルクがあるため、器具内の個々のLEDや同形状の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- LED光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

保証について

■ 無償修理
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
※ 詳細はカタログを参照ください。

異常時の処置

警告

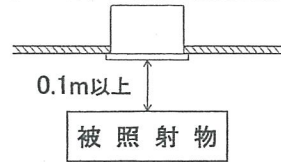
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
三菱電機照明株式会社 ☎(0467)41-2729 (営業本部)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)

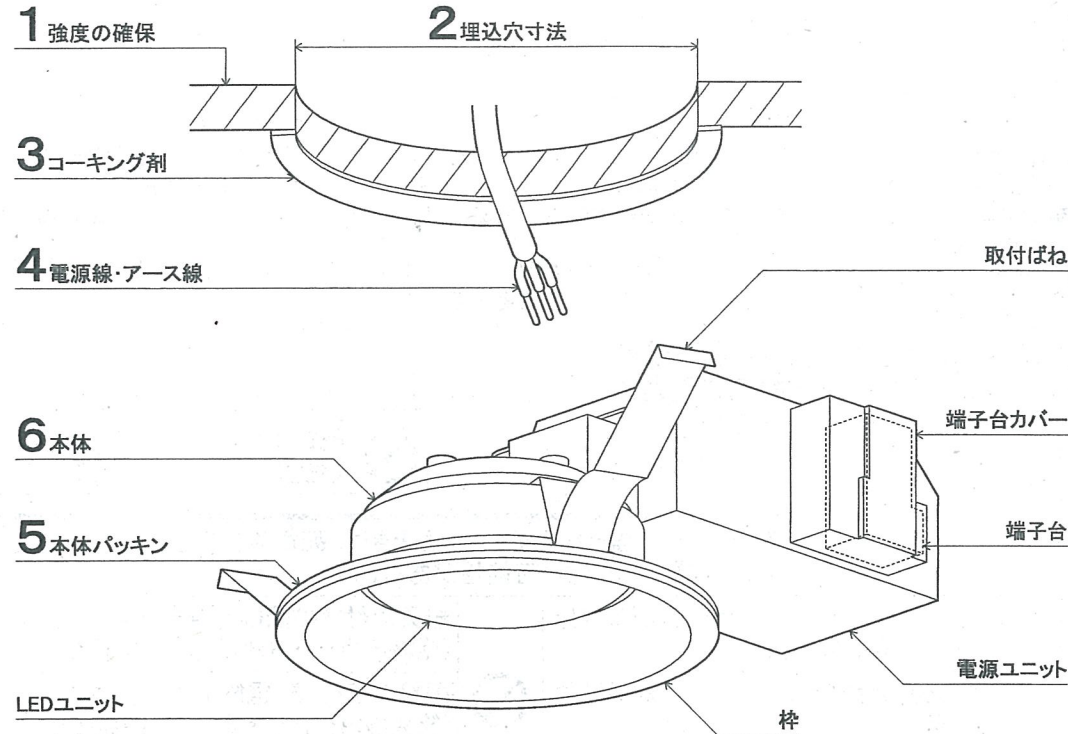
■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質する恐れがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。



■各部のなまえと取付けた △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。



1 施工前の確認

器具質量(約0.4kg)に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。補強材を入れる場合、天井内で動かないように固定する。

注)ロックウールなど、柔らかい天井に取付ける場合、天井材の損傷、枠と天井面の間にすき間ができることがありますので、天井上面と取付ばねの間に補強材を入れてください。不備があると落下の原因となります。

△警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける。
落下の原因

2 天井に埋込穴をあける

形名	埋込穴寸法	天井材厚
EL-D0402L・EL-D0402N	φ 125 ⁺² / ₋₀ mm	5~25mm
EL-D0403L・EL-D0403N	φ 100 ⁺² / ₋₀ mm	

断熱材をご使用の場合

- この照明器具は(一社)日本照明工業会S_B形ダウンライト適合品です。ブローイング工法により断熱施工された天井にそのまま取付けられます。

- マット敷工法
断熱材の種類
●住宅用人工造鉱物繊維断熱材(JIS A 9521)
- ブローイング工法
断熱材の種類
●吹込み用繊維質断熱材(JIS A 9523)



3 取付面が凹凸のある天井の場合

<防雨・屋内用高気密形で取付ける場合>
取付面と本体の間にすき間が発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面にする。

△注意
タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすき間を埋める。
火災・感電の原因

4 電源線を接続する

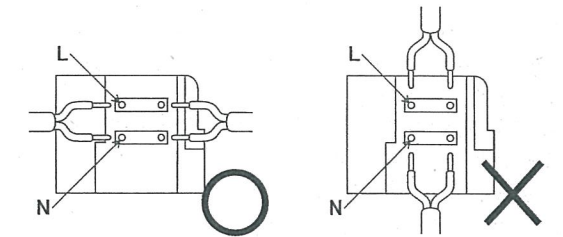
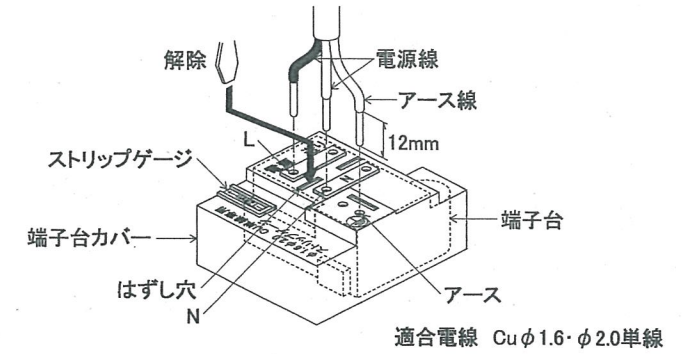
- (1)電源線の被覆をむく。(12mm)
- (2)電源線を端子台に確実に差し込む。

△警告
接続が不完全な場合、接続不良による発熱により火災の原因

○端子台の容量は6Aです。
○外す時ははずし穴に幅6mmのマイナスドライバーを差し込み、電源線を抜く。

△警告
防雨形で取付ける場合は、D種(第三種)接地工事を行なう。
接地工事が不完全な場合、感電の原因

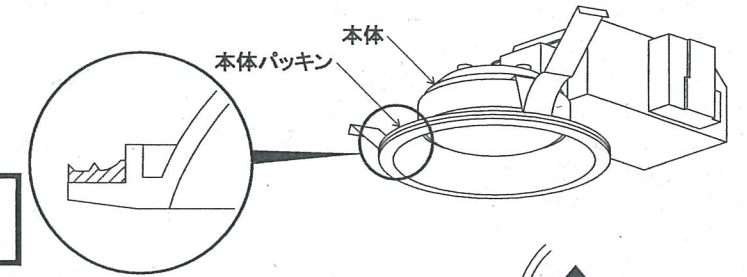
△警告
電源の接続は確実に。端子台カバーを外さずに電源線を接続する。接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因



5 本体パッキンを取付ける

本体パッキンを本体に確実に取付ける。
※本体パッキンが外れていると防水性または気密性が損なわれます。

△警告
取付が不十分な場合、水の浸水により感電・火災の原因

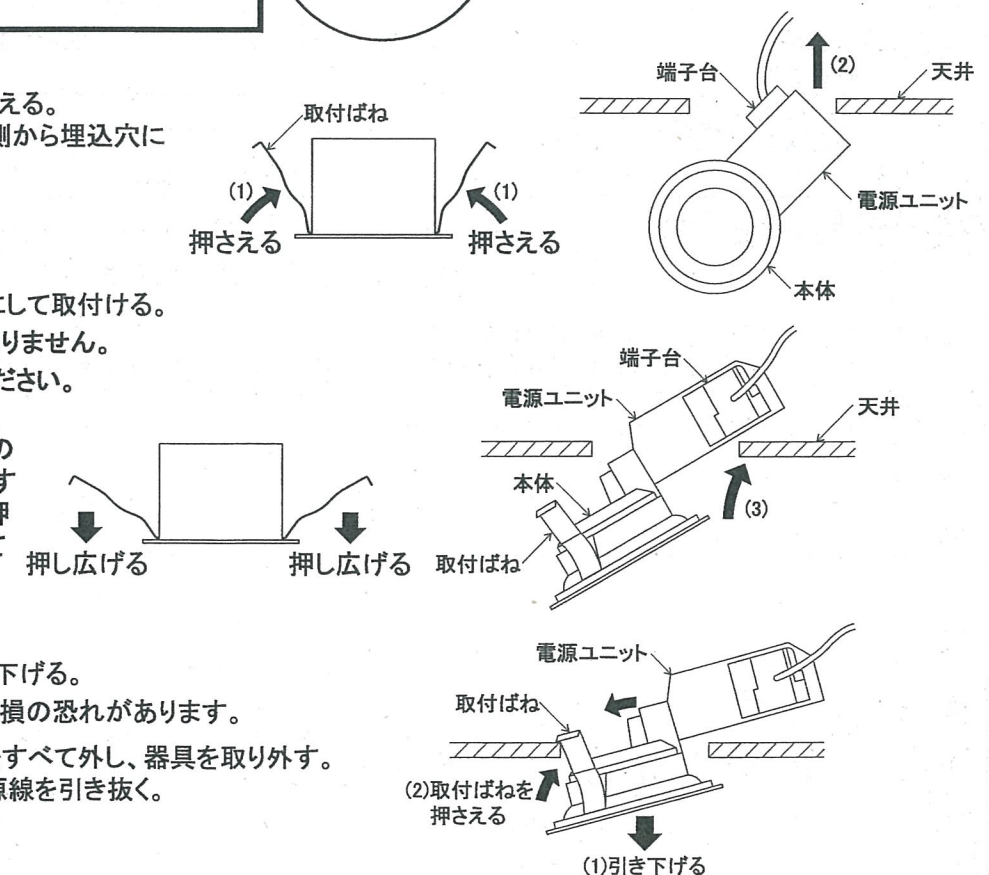


6 本体を取付ける

- (1)取付ばねを矢印の方向に押さえる。
- (2)本体を電源ユニットの端子台側から埋込穴に挿入する。
- (3)電源ユニットを押し上げる。
- (4)点灯の確認を行なう。

<傾斜天井に取付ける場合>
電源ユニットを傾斜方向下側にして取付ける。
※配光は傾斜天井対応ではありません。
※傾斜角度は55°までにしてください。

※天井材厚が薄い場合、天井との間にすき間が空くことがありますので、この場合は一度ばねを押し広げてから埋込穴に挿入してください。



7 器具のはずしかた

- (1)枠をつかみ、ゆっくり下へ引き下げる。
注)無理に引き下げると天井材破損の恐れがあります。
- (2)取付ばねを押さえ、引掛かりをすべて外し、器具を取り外す。
- (3)端子台のはずし穴を押し、電源線を引き抜く。

